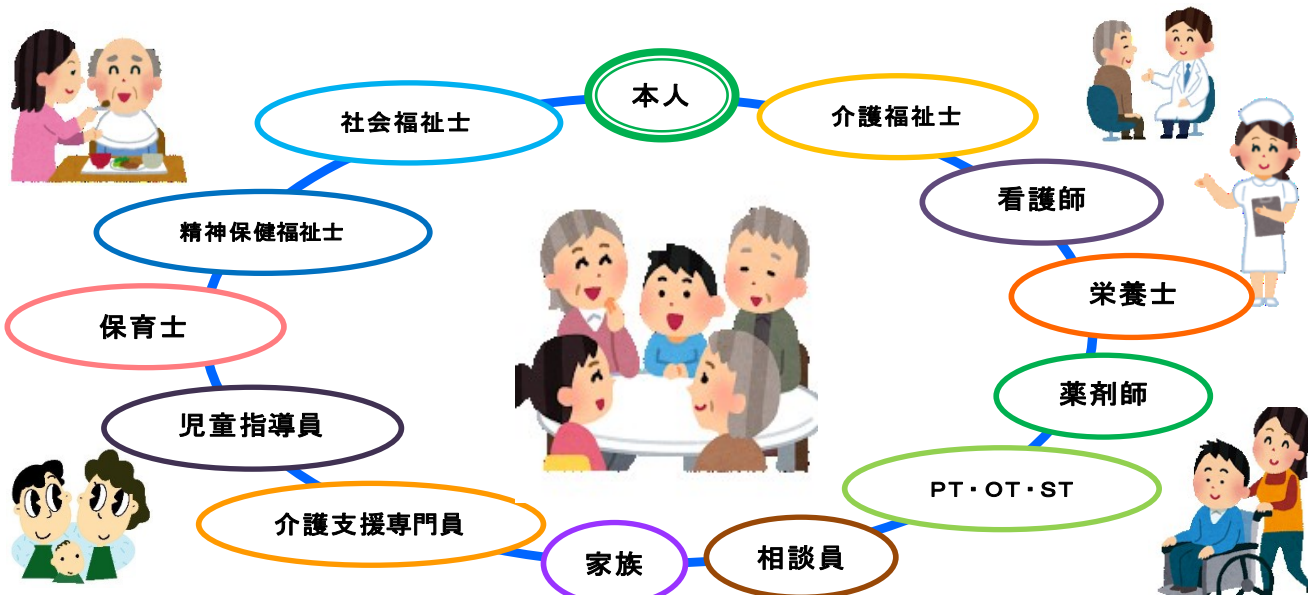




# 多職種連携推進課程 学生募集

地域で“つながる ✦ つなげる” 力をあなたに!!



## 専門職連携のスキル

- ✦ コミュニケーションと合意形成
- ✦ 連携と協働のファシリテーションスキル
- ✦ 効果的なカンファレンス

## ケアマネジメントと多職種連携

- ✦ ケアマネジメントの基本
- ✦ ケアマネジメントスキル

## 地域アセスメント・地域づくり

- ✦ 地域ケア会議
- ✦ 地域アセスメント
- ✦ 地域づくりのネットワーク構築とコーディネートスキル

## 地域包括ケアの実際

- ✦ 様々な分野におけるチームアプローチ
- ✦ 地域資源の創出

## 安全管理と多職種連携

- ✦ 安全管理の基本的知識
- ✦ 多職種による危険予知
- ✦ 安全管理の法的理解

## 事例検討

- ✦ 自己検証
- ✦ 課程の学びの総括

- 働きながら学べます ✦ 受講しやすい毎土曜日開講(4月～12月)
- 最短100時間で卒業 ✦ 様々な選択科目を設定 \* 科目試験はありません
- 仕事にすぐに役立つ知識や技術を、実際に多職種で交流しながら学べます ✦

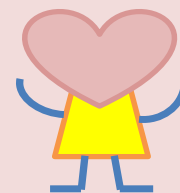
## 多職種連携推進課程 Q&A

Q:どのような職種の人が受講していますか？

A:看護師、介護支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、作業療法士、相談員、栄養士、行政職など様々です。また資格に関係なく、保健医療福祉の現場で働いている現任の方を対象としています。多様な職種の方々と共に学び、実践力を磨くことができるのもこの課程の魅力です。

Q:学費はどの位かかりますか？

A:入学金は、神奈川県内在住の方は68,800円、県外在住の方は137,600円です。授業料は、選択する科目・時間数により19,400円(100時間まで)～38,800円(101～200時間まで)となります。※授業料の金額は平成29年度のものです。



第1回生の作品「ヒューマン君」

## どの講義にも「目からウロコ」の話題がいっぱい



### 「目からウロコ」がポロポロとれていく??

自らの考え方の変化を実感!!

IPW・IPEについて学び、多職種による連携協働が、**人を支える大きな力になることを知ることができた。**

これまでは病気や障害に注目した評価が中心だったが、今では**その人のストレスを見出すことが自然にできるようになっている。**

初日からカルチャーショック!!!  
**新しい学びの中での自分の変化を実感??**

今までと違った**気づきのある事例検討**を体感できた。  
事例検討に対して自分の気持ちに変化があったと実感!!

幅広い内容の講義やグループワーク、学びの可視化等は、各職種の理解と尊敬に繋がり、**専門家が手を組むことで大きな力が生まれることを実感!!**  
**卒業後も思いや学びを共有できる仲間との出会いに感謝!!**

### 卒業生からのメッセージ

地域生活に目をむけることができ、視野が広がった。**地域生活の具体的な支援展開を知ることができて本当に良かった。**  
**自らのネットワークを創出!!**

**ストレスの視点を大切にしていくと、自ずとチームの思考も変わっていく!!**

**専門職として学び続ける必要があることがよく分かった!!**

多職種による「安全管理」の話合いは、様々な視点から捉えられることができ、**より「安全」を確保でき、予防へ繋げられることを学んだ。**

仕事と課程の反復により、学びを実践に活かす❖実践による新たな悩みや学びを仲間と共有❖タイムリーなフィードバックなどがあり学びが深い!!  
**自分の実践を裏付けてくれる・後押ししてくれる??**



## < 募集の概要 >

- ◆定員 40人
- ◆出願資格 保健・医療・福祉関連機関・施設等において、多機関・多職種との連携が必要な業務に、1年以上継続して従事している方
- ◆出願期間 平成30年1月5日(金)～2月1日(木)
- ◆合格発表 平成30年2月21日(水)

※詳細は、当センターホームページをご覧ください。(http://jissen.kuhs.ac.jp)

### < 問合せ先 >

実践教育部 多職種連携推進課程担当

電話 045-366-5871 (直通)

※保健福祉大学は平成30年度より公立大学法人に移行する予定です。